

-(으)ㄴ/는가 하면

～かと思えば（一方では）

多様さを示す形です。「こういう人もいれば、ああいう人もいる」という対比を作ります。

■ つけ方

品詞	形	例
動詞	-는가 하면	가다 → 가는가 하면
形容詞	-(으)ㄴ가 하면	좋다 → 좋은가 하면
名詞	인가 하면	학생인가 하면
過去	-았/었는가 하면	갔는가 하면
後ろ	対になる内容	～도 있다
分かち書き	하면 は動詞	가는가 하면

■ 使い方と注意

多様さを示します。찬성하는 사람이 있는가 하면 반대하는 사람도 있다（賛成する人がいるかと思えば反対する人もいる）。

後ろに対になる内容を置きます。～도 있다 で受けるのが典型です。「一方ではこう、他方ではこう」という並列を作ります。日本語の「かと思えば」と同じ組み立てです。

意外性を含みます。単に二つを並べるだけでなく、「そうかと思えば逆もある」という驚きが入ります。

論説文や説明文でよく使われる形です。

■ 例文

- 1 찬성하는 사람이 있는가 하면 반대하는 사람도 있습니다.
賛成する人がいるかと思えば反対する人もいます。
- 2 비가 오는가 하면 갑자기 해가 나기도 한다.
雨が降るかと思えば急に日が差したりもする。
- 3 값이 싼가 하면 품질이 좋은 것도 있어요.
値段が安いかと思えば品質がいいものもあります。
- 4 조용한가 하면 갑자기 시끄러워지기도 해요.
静かかと思えば急にうるさくなったりもします。
- 5 학생인가 하면 직장인이기도 한 사람들이 많다.
学生かと思えば会社員でもある人が多い。
- 6 쉬운가 하면 어려운 부분도 있습니다.
簡単かと思えば難しい部分もあります。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄴ/는 반면에
正反対を対比します。는가 하면 は多様さの列挙です。
싼 반면에（対比） / 싼가 하면（一方では）

-거나
選択肢を並べます。는가 하면 は共存する多様さです。
가거나 오거나（選択） / 가는가 하면（両方ある）

-기도 하고
「～でもあり」で並列します。는가 하면 は意外性が加わります。
싸기도 하고（並列）

■ まちがえやすい点

- X 좋은가 하면
○ 좋은가 하면
形容詞は -(으)ㄴ가 하면 です。
- X 학생가 하면
○ 학생인가 하면
名詞には 인가 をつけます。
- X 가는가 하면 좋아요.
○ 가는가 하면 안 가는 사람도 있어요.
後ろに対になる内容を置きます。